

うさぎ組

子ども達と一緒に絵本を読んだことから忍者ごっこが始まり、みんなで忍者になって遊んでいます。「忍者って知ってる？」とこども達に尋ねると「手裏剣でシュ！ってするねん」「敵と戦う」「修行する」と知っていることを教えてくれました。そんなところから遊びが広がり、忍者になりきって遊んだり、色々な修行をみんなで考えたいしました。



見てみて！ 工作で作った物を手に恥ずかしそうにしながらも見てほしい気持ちを教師に表現したり、虫見つけの夢中になって、見つけるとすぐ友達に知らせ、ケースに入れてのぞき込んで話をする子どもたちです。楽しいことを見つけて遊んでいます。



ニンニン！

忍者の修行ではモンキースイングでぶら下がったり、平均台の進み方を自分なりに工夫をしたり、トランポリンでジャンプをしたり、忍び足や早足、変身などの修行を積み重ねました。



ぶらいーん



くぐっていけるよ

忍者の修行は戸外でも楽しみました。コースを自分達で準備をしたり、毎回考えたりして、色々な修行のコースを毎回楽しんでいました。子ども達が自分たちで作り上げていく姿に成長を感じました。運動会ではみんなで相談したコースを進んでいきます。

これできる！



忍法、熊歩きの術



こうやって進むねん



どこに置く？



わくわく運動会！

きりん組の指揮を見ながら体操を楽しんでいます。日頃から色々なことを教えてくれる年長国憧れの気持ちをもっていますね。



速く走ったら
いいねん



玉遊び:大玉転がしや玉入れ、玉集めなどきりん組が提案してくれた遊びをしながら、したい遊びを考えていきました。ルールが間違っていると優しく伝えてくれたり、作戦会議では意見を出し合ったりしながら楽しさを感じていく子ども達でした。「そこもって」「たくさん入れるよ」などのチームでの声かけも増えていく微笑ましい場面もたくさんありました。



レース遊び:きりん組がリードして遊びをしてくれたバツリレーやサイコロリレーなど毎回楽しんでいた子ども達です。順番を決めたり、タッチの仕方を教えてもらったりしながら毎回一生懸命に走っています。回を重ねるごとに勝敗で悔し涙を見せることもありましたが、悔しい気持ちも子ども達には大事な経験ですね。同じチームの人が伴走をしてくれる優しい姿もありました。

パラバルーン:みんなで一緒に気持ちを合わせないとなかなかうまくいかないけれど、きりん組さんのかけ声を聞きながら少しずつ気持ちが揃っていき、山を作ったり、中に入ったりパタパタやユラユラをしたりして、できる技が増えて楽しんでいました。



すごい！大きい！



頑張れ～！



なかよしレース、玉、パラバルーン遊びでは子ども同士で話し合ったり、声を掛け合ったりしながら遊びが日々変化をしていきました。部屋に戻ってきてからの振り返りでは、自分で遊んできたことを嬉しそうに友達に話をしてくれます。色々な経験を言葉で伝えながら楽しさを共有しています。遊びを通して子ども同士の関わりが深まって着る姿が増えています。